

# 認知症を知る月間



## 認知症高齢者などを対象に「QRコードシール」を配布します！

☎ 伊奈庁舎介護福祉課（内線 4301）

これまで市では、認知症高齢者などが行方不明となったときなどに備え、登録番号が記載された「茨城県おかえりマーク」を配布していました。今後はより早期に身元を確認し、身の安全を確保できるよう、靴や杖などに貼り付けられる便利な「QRコードシール」を配布します。QRコードを読み取り、表示されたコールセンター（24時間対応）に連絡すると、コールセンターが警察や家族などと情報連絡を行い、認知症高齢者などの保護につながります。

▶対象者：市内の在宅で生活する認知症高齢者などで、行方不明となる可能性のある方

▶申請方法：介護福祉課窓口でお申し込みください。（ご家族の方や担当ケアマネジャーがお申し込みください）

▶費用：無料（1シート 36枚入）

※追加で希望する場合は、利用者の負担になります。

**「QRコードシール」を身に着けた高齢者などを見かけた場合には、早期の身元確認のため、ご協力をお願いします。**

### QRコード活用の流れ

①道に迷っていると思われる方を見かけたら、まずは「どうされましたか？」と優しく声をかけましょう。



②スマートフォンでQRコードを読み取ります。



③コールセンター（連絡先）へ電話し、読み取った情報を伝えます。



④コールセンターから警察や親族などに連絡し、保護につながります。



今月は〇〇月間です

## 道に迷っている方を見かけたら優しい声掛けを

☎ 地域包括支援センター（内線 4353）

認知症による行動障害には「道に迷い目的地に着かない」「家に帰れなくなり行方不明になってしまう」などがあります。2020年、認知症やその疑いで行方不明となり警察に届け出があったのは全国で1万7,565人、前年より86人増えており、毎年増加傾向にあります。

道に迷っている本人は「ここがどこか分からない」「帰り道が分からない」など不安になっています。まずは見守り、声をかけるときは少人数で、やさしい口調でおだやかに、相手の言葉に耳を傾け余裕を持って対応するよう心掛けてください。周囲の心構えが本人の保護につながります。

地域包括支援センターは、高齢者の総合相談窓口です。認知症に関する相談も承っておりますので、お気軽にご相談ください。



## あたまの健康チェック®を受けてみませんか

☎ 伊奈庁舎介護福祉課（内線 4306）

「あたまの健康チェック®」は、約10分間質問に答えていただく対面式の認知機能チェックです。ご自身の認知機能を確認して、認知症予防や介護予防に取り組みましょう。※認知症の有無や症状を評価するための検査（認知症の検査）ではありません。

▶日時 ※30分ごとの予約制です。

9月9日(金) 午後1時30分～4時30分

9月13日(火) 午前9時～正午

9月14日(水) 午後1時30分～4時30分

9月22日(木) 午後1時30分～4時30分

9月28日(水) 午前9時～正午

▶開催場所：市役所 伊奈庁舎内

▶参加費：無料

▶対象者：認知症の診断を受けていない40歳以上の市民の方

▶申込方法：お電話または介護福祉課窓口にて、各日程の前日までにお申し込みください（先着順）。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、延期または中止となる可能性があります。